



2025年2月7日

各 位

会 社 名 共栄タンカー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近藤 耕司
(コード番号 9130 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 経理部長 佐々木 尚人
(TEL. 03-4477-7154)

営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）の連結決算において、下記の通り営業外収益（為替差益）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2025年3月期第3四半期連結会計期間において、為替相場の変動により為替差益113百万円を営業外収益に計上いたしました。（2025年3月期第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）においては99百万円の為替差益）

これは主に、期末時点の為替相場が円安に推移したことにより外貨建て金銭債権にかかる評価益を為替差益として計上したものです。

2. 業績に与える影響

上記の営業外収益（為替差益）の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。なお、当為替差益は主に海運業費用の為替変動をヘッジする目的にて所有している外貨建て金銭債権に係るものであり、当為替差益が当初業績予想に与える影響は軽微であります。

ただし、為替差損益の計上額については今後の為替相場の状況により変動致します。今後、業績に重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに公表いたします。

(注) 上記事象の利益に係る影響額が、直近5年間の連結経常利益の額の平均の30%に相当する額以上又は直前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益の額の30%に相当する額以上に該当するため当適時開示を行っております。

以 上